

# AFPPD の概要

(最終校正日：2007年7月17日)

正式名称：人口と開発に関するアジア議員フォーラム  
Asian Forum of Parliamentarians on Population and Development

発 起：1981年  
設 立：1982年  
正規会員国：24ヶ国（別紙）  
準会員国：8ヶ国（別紙）

大 会：3年に1回  
運営委員会：年2回  
国連社会経済理事会(ECOSC) NGO Status 1 (General)

## 役 員

議 長：福田康夫（国際人口問題議員懇談会会長）

副 議長：

サン・ゴウエイ	(中国全人大常任委員)
ラクシュマン・シン	(インド上院議員)
グエン・ティ・ホアイ・トゥ	(ベトナム国会社会委員長)
アイシャ・ハミッド・バイドロウイ	(インドネシア国会議員)
ピタ・K. ナウクヴァ	(フィジー国会議長)

事務総長：

プラット・ブーニャラングブロット（タイ上院議員）

副事務総長：

ベクスルタン・トゥトウクシェフ（カザフスタン上院議員）

財務担当：

ギルバート・シーザー・ネミュラ（フィリピン下院議員）

メンバー：

スティーブ・チャドウィック（ニュージーランド国会議員）女性委員長

## 正規会員国の条件

超党派の国内委員会を持ち、AFPPD 総会で承認されること

## 活動の概要

毎年、数多くの事業が実施されています。

詳細は AFPPD ホームページ（英文のみ：<http://www.afppd.org/>）をご参照ください。

### 1) 世界最初の地域人口・開発議員フォーラム

初代議長：佐藤 隆	元農水大臣
二代議長：桜井 新	元環境庁長官
三代議長：谷津義男	元農林水産大臣
四代議長：福田康夫	元官房長官

### 2) 国際会議

1994 年 国際人口開発会議（ICPD）にあわせて国際人口開発会議（ICPPD）を開催して以降、世界の各地域議連に呼びかけ、国連主催の政府間会議にあわせ、立法府の立場から国会議員会議を開催。決議を政府間会議に提言。

年	政府間会議	国会議員会議
1994	国際人口開発会議（ICPD）	国際人口開発議員会議（ICPPD）
1995	世界社会開発サミット（WSSD）	国際人口社会開発議員会議（IMPPSD）
1995	第4回世界女性会議（FWCW）	国際・女性・人口・開発議員会議（IMPGPD）
1996	世界食料サミット（WFS）	国際食料安全保障・人口・開発議員会議（IMPFSPD）
1999	ハーグ・フォーラム	国際議員フォーラム（IFP）

a) 1994 年 ICPPD での桜井事務総長の呼びかけに応じてアフリカ・アラブ地域に常設の国会議員フォーラムが創設された。

「人口と開発に関するアフリカ・アラブ議員フォーラム（FAAPPD）」

b) また 1999 年 10 月にはルーマニアのブカレストでヨーロッパ・カウンスル主催の人口・開発議員会議で全ヨーロッパ地域をカバーするヨーロッパ地域議連の設立を提言（谷津・農水総括政務次官代読）。

### 4) 3年に1度のAFPPD大会（役員改選他 1990年以降）

年	開催地	テーマ
1990	バンコク（タイ）	アジアの人口と開発
1993	クアラルンプール（マレーシア）	21世紀へのアジアの挑戦
1996	キャンベラ（オーストラリア）	アジアの食料安全保障・人口・開発
1999	新潟（日本）	次の千年におけるアジアの人口
2002	中国・北京	
2005	インドネシア・ジャカルタ	

### 5) 年間2回地域会議（1999年）

モンゴル（CIS および北東アジア人口・開発議員会議）

マレーシア（貧困、食料、環境に関する ASEAN 議員会議）

### 6) 各国セミナー

各国の要請に基づき年間 5 回程度。

7) 人口と開発に関するアジア国会議員代表者会議（通称 APDA 会議）  
 =財団法人アジア人口・開発協会主催=

内容：年 1 回 AFPPD の代表議員を集めて開催される国会議員会議。（1990 年以降）

年	会議	場所	テーマ・特記事項
1990	第 6 回	インドネシア・ジャカルタ	アジアにおける人口と開発
1991	第 7 回	大韓民国・ソウル	アジアにおける人口と開発
1992	第 8 回	東京・日本	アジアにおける人口と開発 APDA10 周年
1993	第 9 回	ベトナム・ハノイ	国際人口開発会議に向けて －アジアの活動戦略－
1994	第 10 回	中国・北京	21 世紀における女性 I －家庭と家族－
1995	第 11 回	東京・日本	21 世紀における女性 II －女性の労働力参加と経済発展－
1996	第 12 回	フィリピン・マニラ	21 世紀における女性 III －ジェンダーに関するマニラ決議－
1997	第 13 回	日本・神戸	人口・水資源・開発 －水をめぐる諸問題－
1998	第 14 回	インド・ニューデリー	ICPD・ICPPD+5 (アジアの食料安全保障と公正) －新たな合理的基準を求めて－
1999	第 15 回	大韓民国・ソウル	ハーグ会議後のアジア国会議員の役割 (食料安全保障とジェンダーに焦点を当てて)
2000	第 16 回	タイ・バンコク	アジアの現実と国会議員の役割 －人口と開発をめぐる諸問題の再検討－
2001	第 17 回	ニュージーランド・オークランド	アジア・太平洋の食料安全保障、水資源と人口 －人類の未来と持続可能な開発－
2002	第 18 回	日本・東京	水・公衆衛生・地域開発と人口
2003	第 19 回	ベトナム・ホーチミン市	人口と水 (ホーチミン宣言採択)
2004	第 20 回	カザフスタン・アルマティ市	ICPD+10 と国会議員活動 (ICPD+10 アルマティ宣言採択)
2005	第 21 回	カンボジア・プノンペン市	緊急時における人口
2006	第 22 回	インド・ニューデリー	グローバル化する社会における人口 －アジア太平洋に焦点を当てて－
2007	第 23 回	日本・東京	人口と持続可能な開発 －新たな 25 年に向けて－

8) その他活動

a) AFPPD 情報サービス

b) WEB サービス : <http://www.afppd.org/>  
など。